

事業名	【継続・人口減少対策】 土木建築人材育成事業				
当初予算額	財源内訳 (単位: 千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
19万5					19万5
事業期間	平成27年度～			総事業費	

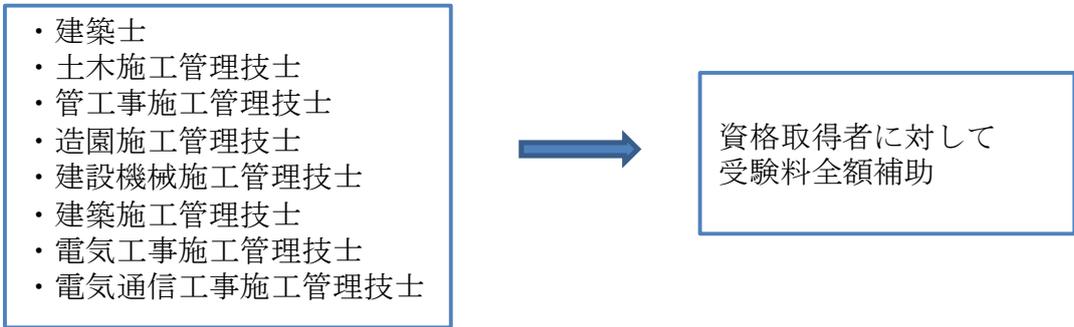
【事業目的】

定住対策として、土木建築関係の資格取得者に対し受験料の支援を行い、建設業界における人材育成及び人口流出の抑制を図ります。(当該年度資格取得者に限る。)

【事業概要】

《事業期間》 平成27年度～

《対象者》 市内在住者の下記に示す資格を取得した者で、かつ市税を滞納していない者



科目	8 款	1 項	1 目	目名称	土木総務費	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業概要と同じ (受験料平均15千円×15人)			上記事業概要と同じ (受験料平均15千円×13人)		引き続き実施予定

事業名	【継続】 無電柱化事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3,400万0	1,870万0		1,450万0		80万0
事業期間	平成30年度～令和6年度 (複数年度事業)			総事業費	6億0万0

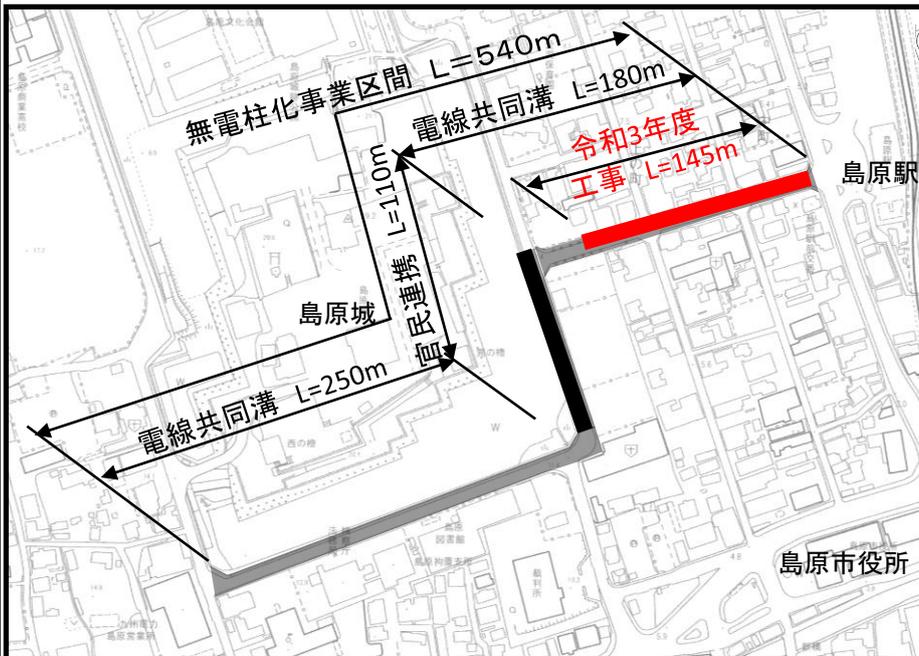
【事業目的】

島原城周辺の歩道を整備し交通事故の防止、美しい街並みを形成します。
併せて、島原市の玄関口である島原駅と主要観光地である島原城とを結ぶ重要な路線の無電柱化を実施し、都市災害の防止、都市景観の向上を図ります。

【事業概要】

- 無電柱化事業 L=540m
- 官民連携無電柱化支援事業 L=110m
- 電線共同溝整備事業 L=430m
- 歩道整備事業 L=540m

- 令和3年度 電線共同溝整備工事 L=145m



科目	8 款	2 項	2 目	目名称	道路維持費	道路課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	歩道測量設計 官民連携無電柱化 L=110m 電線共同溝測量設計			電線共同溝整備工事 L=145m		歩道工事 電線共同溝整備工事

事業名	【継続】 船津地区高潮対策事業費				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1,700万0			1,700万0		
事業期間	平成26年度～令和3年度 (複数年度事業)			総事業費	6億0万0

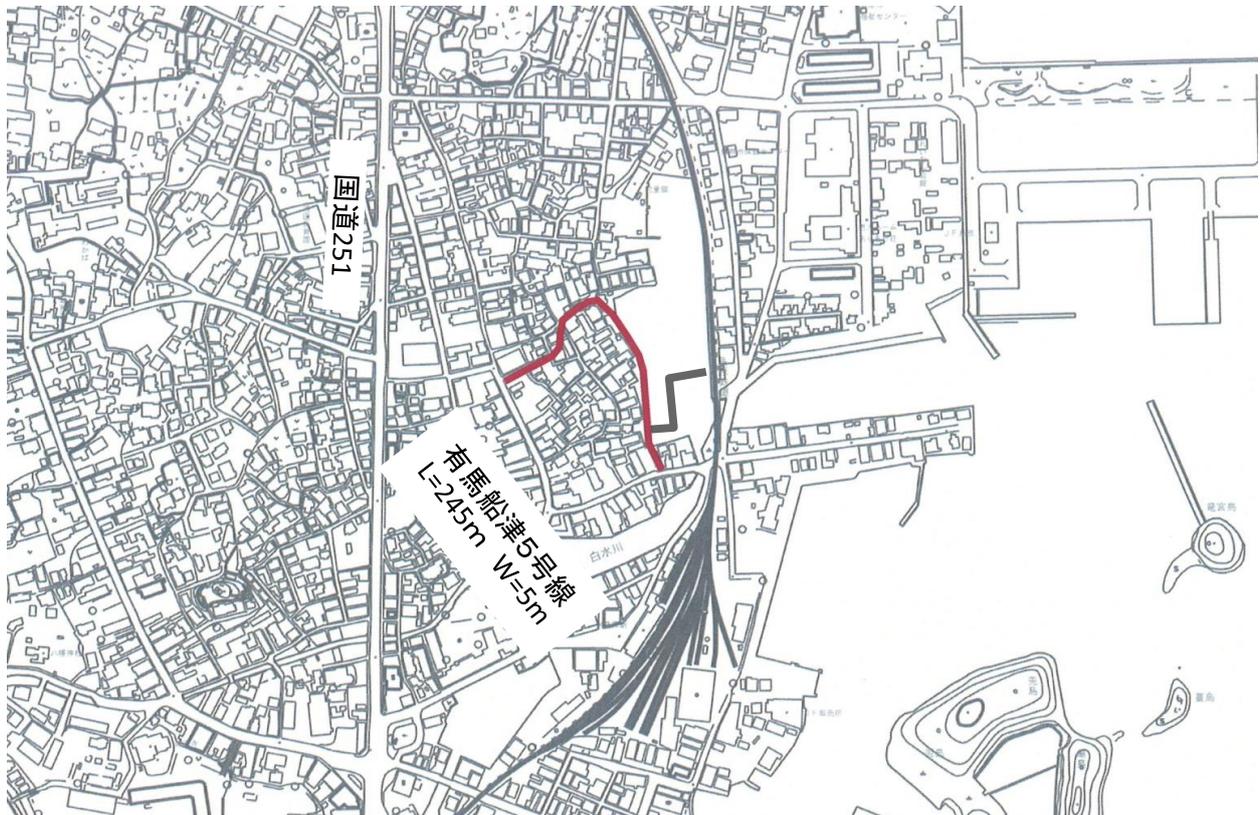
【事業目的】

平成24年9月に発生した台風16号により、高潮で甚大な浸水被害を受けた船津地区の高潮対策事業として、県施工の堤防により閉め切られる内側の水を堤防の外側へ排水するための排水ポンプ場及び地区の緊急避難道路の役割をもつ有馬船津5号線を整備します。

【事業概要】

排水ポンプ場整備 1箇所
 (排水ポンプ口径φ400×2台 排水能力18m³/分×2台)
 有馬船津5号線改良 延長L=245m 幅員W=5m

令和3年度 有馬船津5号線改良工事 L=70m
 有馬船津5号線舗装工事 A=1,340m²



科目	8款	2項	3目	目名称	道路新設改良費 (単独)	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	埋立申請書作成業務 建物等事前調査、用地補償 有馬船津5号線改良工事 排水ポンプピット工事 排水ポンプ場整備工事			有馬船津5号線 改良工事 L=70m 舗装工事 A=1,340m ²		

事業名	【継続】 堀町縦線整備事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
2億8,682万6	1億928万0		1億3,940万0	1,860万0	1,954万6
事業期間	令和元年度～令和9年度 (複数年度事業)			総事業費	11億0万0

【事業目的】

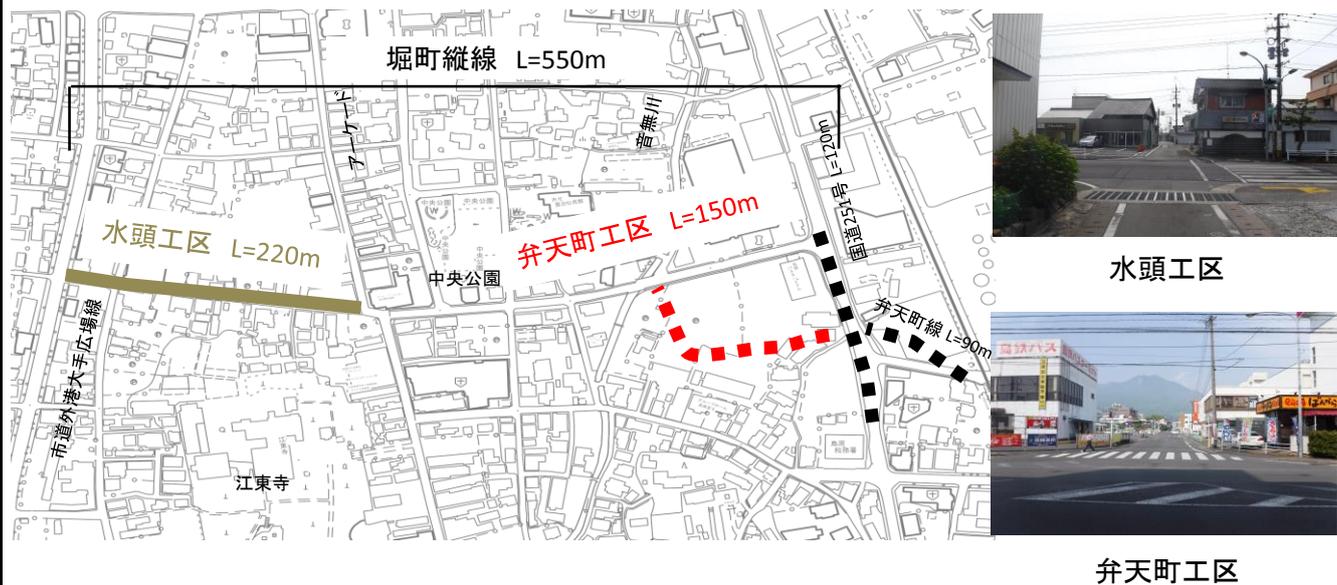
本路線は、国道251号弁天町一丁目から音無川、中央公園、アーケードを經由し、市道外港大手広場線を結ぶ市道です。

商業施設、観光施設が多く立地しており、市街地中心部の交通混雑の解消を目的とするとともに、一部区間は一方通行であり歩道もないため、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民及び観光客の利便性の向上を図り、地域の活性化につなげます。

【事業概要】

国道251号から音無川までは交差点の集約を図り（弁天町工区）、市道外港大手広場線から市道上の町広馬場線（アーケード）までは一方通行の解消を目的とし（水頭工区）、整備を行っております。

令和3年度は、弁天町工区の早期完成に向けて国道251号との交差点部分の工事を行います。水頭工区は設計、建物調査、用地取得及び建物補償を行い事業の進捗を図ります。



科目	8 款	2 項	3 目	目名称	道路新設改良費	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	(弁天町工区) 測量及び設計土地評価、建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 (水頭工区) 測量及び設計			(弁天町工区、水頭工区) 測量及び設計土地評価、建物調査 用地取得及び建物等補償 本工事		(水頭工区) 用地取得及び建物補償 本工事

事業名	【継続】 道路メンテナンス事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
4,238万3	2,310万0		1,210万0		718万3
事業期間	平成26年度～令和5年度 (複数年度事業)			総事業費	5億0万0

【事業目的】

- ・平成22年度に橋長15m以上の33橋及び25・26年度に15m未満の232橋の橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、対策が必要な橋梁の長寿命化工事を実施しています。
- ・平成26年6月に国土交通省が「橋梁定期点検要領」を定め、5年に1回定期点検を行うようになったため、点検を計画的に進めます。

【事業概要】

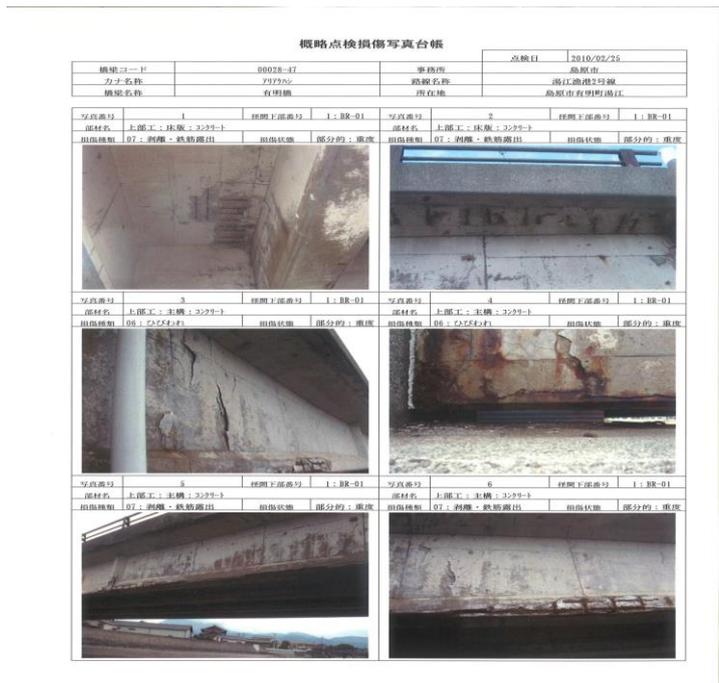
- ・市が管理する268橋を平成26年度から5年に1回の頻度で定期点検を実施し、劣化度の高い32橋の調査設計、補修工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。
- ・定期点検の結果に基づき橋梁長寿命化計画の見直し、更新を行います。

【効果】

- ・橋梁の劣化による突発的な落橋を防ぐとともに、長期的に渡る通行止めの回避を図り、第三者被害の防止を目指します。

令和3年度

- 橋梁点検 54 橋
- 補修工事 2 橋
 - 青葉橋 L=9.0m
 - 木場橋 L=18.0m



科目	8 款	2 項	4 目	目名称	橋りょう新設改良費	道路課	
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降	
	点検(第2回)	115橋		点検(第2回)	54橋	点検(第2回)	92橋
	調査設計	25橋		補修工事	2橋	調査設計	1橋
						補修工事	6橋

事業名	【継続】 広馬場下公有水面埋立事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
9,101万1			7,930万0	750万0	421万1
事業期間	平成27年度～令和6年度 (複数年度事業)			総事業費	2億7,200万0

【事業目的】

船津地区は、毎年7月から10月にかけての高潮により、鉄道や道路が冠水し、家屋が浸水するなどの被害が発生しています。特に、平成24年9月17日の台風16号に伴う高潮により、床上浸水74戸、床下浸水182戸の記録的な被害が発生しました。

本事業で公有水面を埋め立てることにより、高潮に伴う浸水被害を防止し、災害から地域住民の人命と財産を守り、市民が安全で安心して暮らせる快適なまちをつくります。

【事業概要】

埋立面積 約4,500㎡ 埋立高さ 約4m 埋立土砂 約18,000㎥

- ・平成27年度……測量調査、用地測量
- ・平成28年度……地質調査、埋立基本設計、利活用基本計画
- ・平成29年度……公有水面埋立免許申請、建物等事前調査、埋立詳細設計
- ・平成30年度～令和3年度……縮切護岸工事、埋立造成工事、排水施設工事
- ・令和4年度～……公有水面埋立竣工認可、利活用施設計画、利活用施設整備

令和3年度は、埋立竣工に向け、外周及び流末の排水施設を整備し埋立工事を行います。

被災状況



埋立状況



科目	8款	3項	1目	目名称	河川整備事業費	都市整備課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	測量調査 地質調査 詳細設計 建物事前調査 埋立免許			本工事		公有水面埋立竣工認可 利活用施設整備
	本工事 縮切護岸工 L=8.0m 埋立造成工 V=16,500㎥ 矢板工 L=57m 排水施設工 L=160m			埋立造成工 V=1,500㎥ 排水施設工 L=200m 新地橋移設 1式		

事業名	【継続】 霊南山ノ神線整備事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
5,057万5	1,782万0		2,110万0		1,165万5
事業期間	平成19年度～令和5年度 (複数年度事業)			総事業費	7億9,000万0

【事業目的】

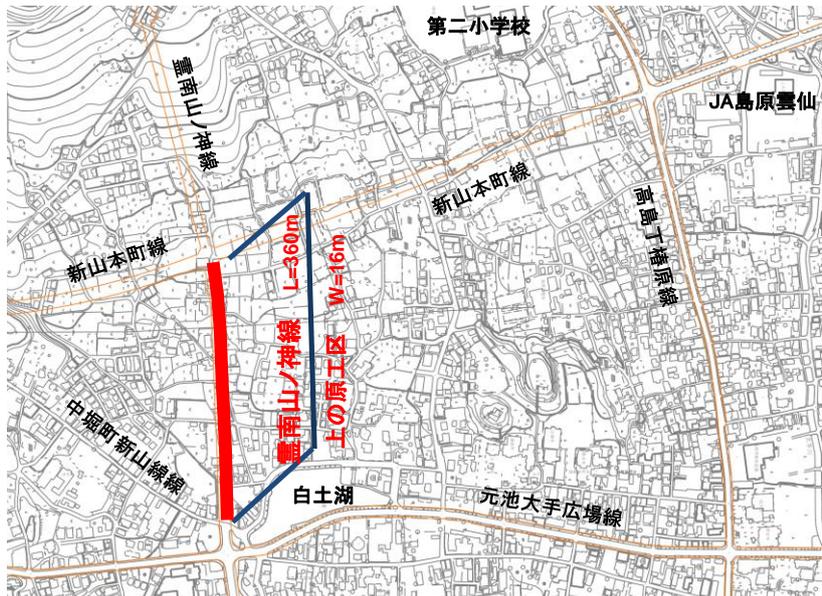
本路線は、「国道251号」（蛭子町一丁目）から島原郵便局、白土湖、上の原二丁目を經由し、島原総合運動公園を結ぶ都市計画道路です。

本事業は、市街地中心部の交通混雑の解消を目的とするとともに、本事業個所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたし、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と地域の活性化を図ります。

【事業概要】

平成27年度より市道「中堀町新山線」交差点から都市計画道路「新山本町線」交差点までの約360m区間（上の原工区）の整備を行っております。

令和3年度は、都市計画道路「新山本町線」交差点付近の建物調査、用地取得及び建物補償を行い、早期完成に向け工事を行います。



白土湖交差点から山側



新山本町線交差点から海側

科目	8款	5項	3目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	測量及び設計、建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=310m			建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=50m		

事業名	【継続】 親和町湊広場線整備事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1億962万6	4,120万0		4,480万0		2,362万6
事業期間	令和2年度～令和11年度 (複数年度事業)			総事業費	20億5,000万0

【事業目的】

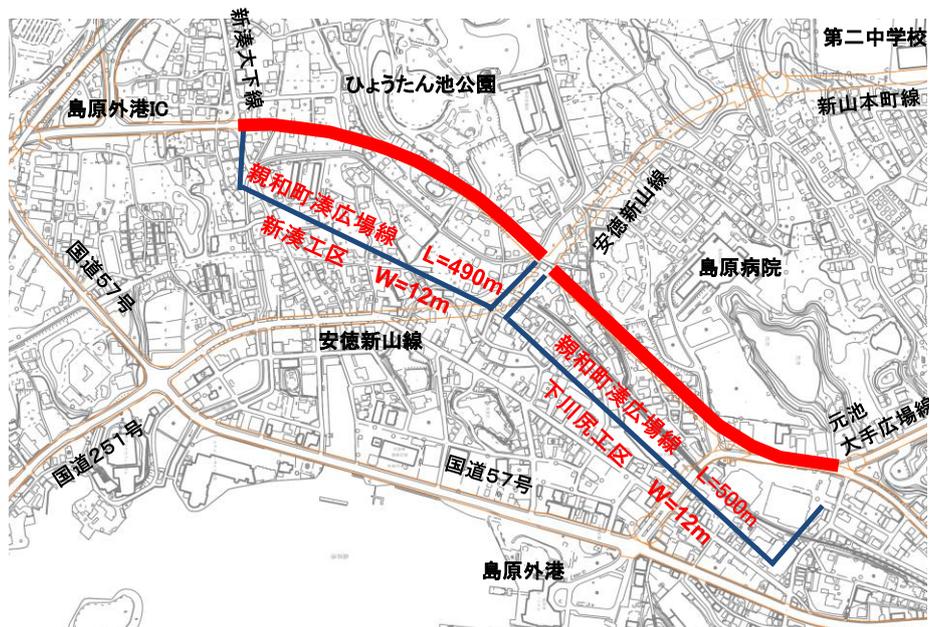
本路線は、「国道57号」(親和町)からひょうたん池公園、島原病院入口付近を経由し、「国道251号」(白山町)を結ぶ、都市計画道路です。

外港周辺や島原病院から島原中央道路島原外港ICへのアクセス道路としての役割を持ち、市街地中心部の交通混雑の解消を図ります。また、本事業箇所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

令和2年度より市道「新湊大下線」(ひょうたん池公園入口)交差点から都市計画道路「元池大手広場線」交差点までの約990m区間(新湊工区：約490m 下川尻工区：約500m)の整備を行っております。

令和3年度は、新湊二丁目の市道「新湊大下線」交差点の改良工事、都市計画道路「安德新山線」交差点の照明設計、都市計画道路「安德新山線」交差点附近の建物調査、用地取得及び建物補償を行います。



ひょうたん池公園入口付近



幅員狭小市道(南下川尻町)

科目	8款	5項	3目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	土地評価・建物調査 用地取得及び建物補償			建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=20m 交差点改良 1箇所		建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=970m

事業名	【継続】 安徳新山線整備事業				
	財源内訳 (単位：千円)				
当初予算額	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1億8,826万6	7,512万0		8,050万0		3,264万6
事業期間	令和2年度～令和8年度 (複数年度事業)			総事業費	8億5,000万0

【事業目的】

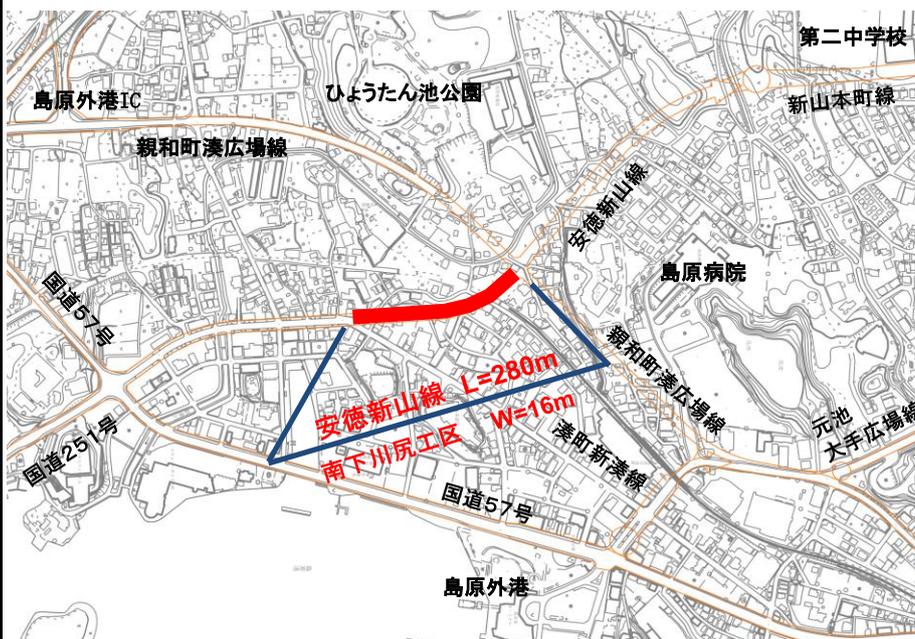
本路線は、「国道251号」水無川橋から秩父が浦町の「国道57号」交差点、緑町を經由し、都市計画道路「新山本町線」へ接続する都市計画道路です。

外港周辺や島原病院から「国道251号」へのアクセス道路としての役割を持ち、市街地中心部の交通混雑の解消を図ります。また、本事業箇所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

令和2年度より南下川尻町の市道「湊町新湊線」交差点から緑町の都市計画道路「親和町湊広場線」交差点までの約280m区間（南下川尻工区）の整備を行っております。

令和3年度は、市道「湊町新湊線」交差点付近と都市計画道路「親和町湊広場線」交差点付近の建物調査、用地取得及び建物補償を行います。



市道湊町新湊線(南下川尻町)付近



現況幅員狭小市道(下川尻町)

科目	8 款	5 項	3 目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	土地評価・建物調査 用地取得及び建物補償			建物調査 用地取得及び建物補償		建物調査 用地取得及び建物補償 本工事 延長L=280m

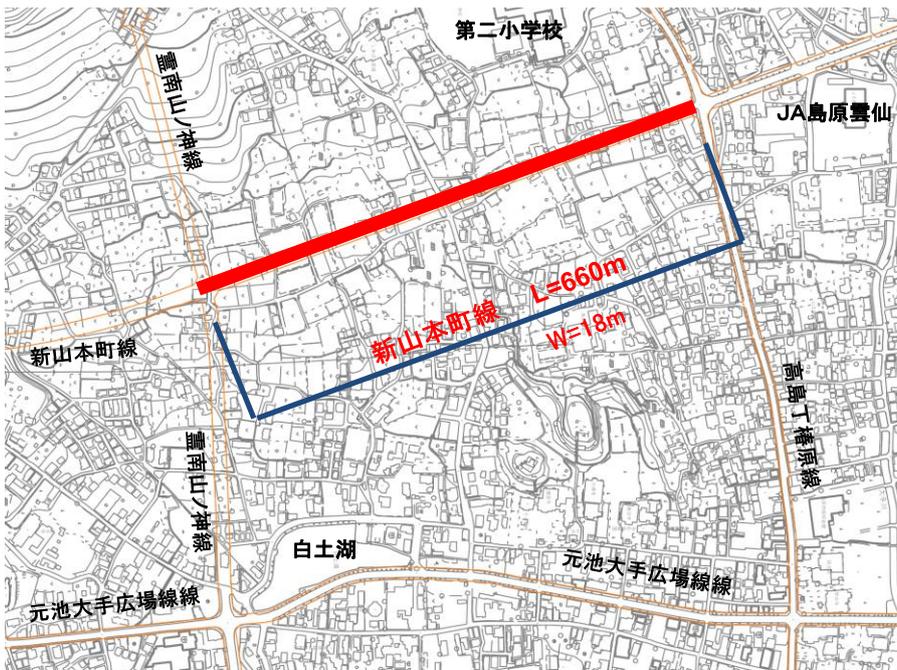
事業名	【継続】 街路整備事業費負担金【新山本町線整備事業】				
	財源内訳 (単位：千円)				
当初予算額	国費	県費	地方債	その他	一般財源
4,022万4			4,020万0		2万4
事業期間	平成26年度～令和4年度 (複数年度事業)			総事業費	17億5,000万0

【事業目的】

本路線は、新山一丁目から、上の原一丁目、柿の木町、柏野町を經由し、本町の県道「野田島原線」を結ぶ都市計画道路です。
 県営事業として、都市計画道路「霊南山ノ神線」交差点から都市計画道路「高島丁椿原線」交差点までの約660m区間の整備に対する負担金です。
 本路線の整備により、市街地中心部の幹線道路である「国道251号」や都市計画道路「元池大手広場線」の交通混雑の解消を図ります。併せて、本事業個所は、狭小な道路しかなく、緊急車両の通行に支障をきたすだけでなく、学童の通学においても危険であることから整備を行い、地域住民の利便性の向上と沿線地域の良好な市街地形成を図ります。

【事業概要】

県営事業の負担金で、令和3年度は、用地取得及び建物補償、工事が予定されており、県と一体となり、用地交渉を行い事業促進に努めます。



高島丁椿原線(萩原三丁目)交差点付近



現況幅員狭小市道(上の原三丁目)

科目	8款	5項	3目	目名称	街路整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	測量及び設計 建物調査 用地取得及び建物補償 本工事			用地取得及び建物補償 本工事		本工事

事業名	【継続】 晴雲団地都市下水路改修事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1,500万0					1,500万0
事業期間	平成27年度～令和6年度 (複数年度事業)			総事業費	9,107万0

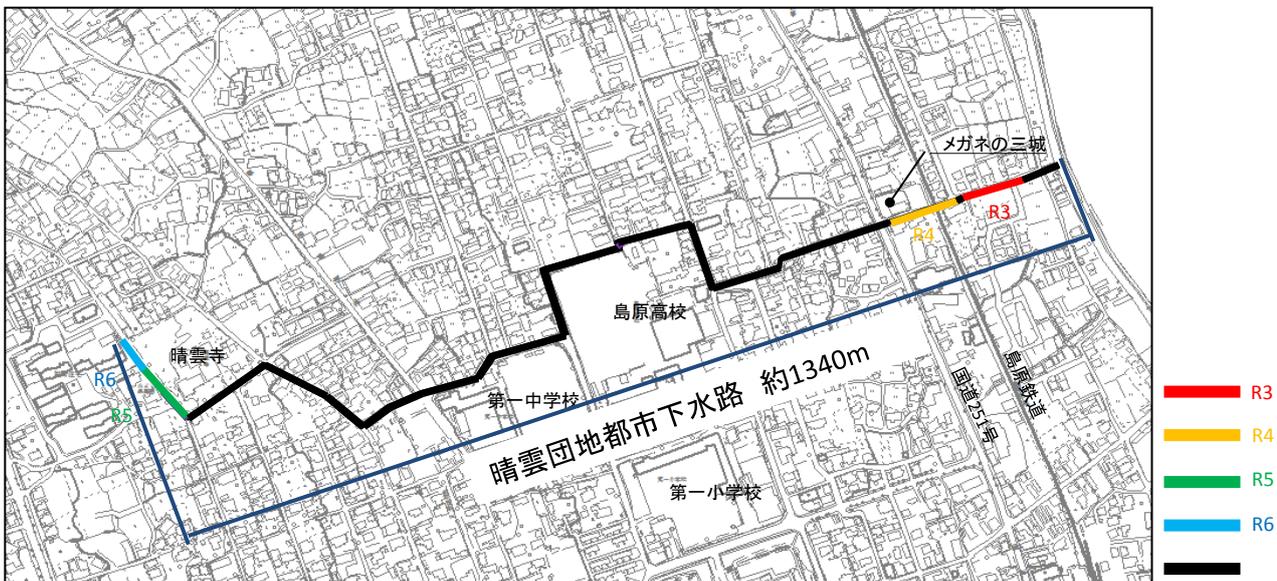
【事業目的】

晴雲団地都市下水路は、昭和36年から建設され、50年以上を経過し、コンクリート構造物の劣化に伴う施設の損傷が見られる箇所があり、平成27年度実施した老朽化調査の結果から、劣化状況に応じた改修補強工法により改修工事を行い、長寿命化を図りながら、計画的な維持管理を行います。

【事業概要】

田町から南柏野町までの延長約1340mについて、老朽化調査により損傷が確認された556m区間の改修工事を、年次計画により実施するものです。

令和3年度は、劣化損傷の状況が著しい島原鉄道海側の区間約50mの改修を行います。



都市下水路内を撮影 コンクリート床板内の鉄筋が腐食し、破損している状況



科目	8 款	5 項	4 目	目名称	都市下水路費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	老朽化調査及び補修補強設計 改修工事L=234m ボックスカルバート改修			改修工事L=50m ボックスカルバート改修		改修工事L=272m ボックスカルバート改修

3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

当初予算書
253P

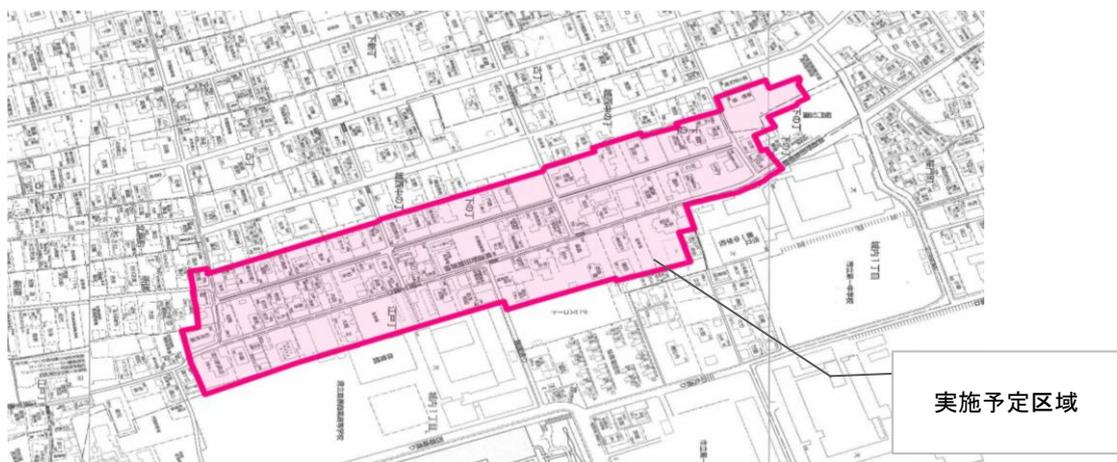
事業名	【継続】 街なみ環境整備事業補助金				
	財源内訳 (単位：千円)				
当初予算額	国費	県費	地方債	その他	一般財源
250万0	100万0				150万0
事業期間	平成12年度～			総事業費	

【事業目的】

島原市街なみ環境整備方針に基づき、市の象徴である湧水と城下町の歴史を活かした街なみ景観を整備保存する為、建築物の所有者等が行う修景等について、地区の特性を踏まえながら街なみ環境を形成していくことを目的とします。

【事業概要】

平成12年度から令和2年度までに、80件の実績があります。協定地区では、通りとしての修景が形成されている地区や和風の街並み、城下町に相応しい色彩など周囲と調和した建物などが景観づくりに貢献し、街なみ環境が魅力あるものとなってきています。



科目	8款	5項	5目	目名称	街なみ環境整備事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	建築物の所有者等が行う修景等に対する工事費用の補助			建築物の所有者等が行う修景等に対する工事費用の補助		建築物の所有者等が行う修景等に対する工事費用の補助

事業名	【継続】 市営住宅整備事業				
当初予算額	財源内訳				(単位：千円)
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
1億5,130万0	3,892万5		4,310万0	6,927万5	
事業期間	令和元年度～ (複数年度事業)			総事業費	

【事業目的】

柏野住宅外壁、屋根等が劣化しているため、塗装等の改修工事を行い施設の長寿命化を図ります。
 稗田団地、杉山団地及び坂上住宅は個別施設計画により廃止を予定しており、入居者が移転した空き棟について解体します。また、稗田団地は借地のため、建物の解体が完了し返還できる土地については、原形復旧工事を行い地権者へ返還します。
 平成19年度から平成21年度で設置した火災警報器（交換目安10年）の機器の更新を行います。
 平成23年度に策定した島原市営住宅長寿命化計画（H24～R3:10か年計画）の更新を行います。

【事業概要】

- ①柏野住宅 … けやき棟、くす棟、きり棟（3棟26戸）の屋根・外壁改修工事設計業務
- ②柏野住宅 … つばき棟、まつ棟、ひのき棟（3棟30戸）の屋根・外壁改修工事
- ③稗田団地、杉山団地、坂上住宅 … 解体工事（6棟16戸）
- ④稗田団地跡地原形復旧工事
- ⑤柏野住宅、花の丘団地 … 火災警報器取替工事（2団地214戸、643箇所）
- ⑥島原市営住宅長寿命化計画の更新

①②柏野住宅



③稗田団地



③杉山団地



③坂上住宅



④稗田団地



科目	8款	6項	1目	目名称	住宅管理費	都市整備課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・柏野住宅屋根・外壁改修工事設計業務（つばき、まつ、ひのき棟） ・柏野住宅屋根・外壁改修工事（さくら、もも、うめ棟） ・稗田団地、杉山団地解体工事 ・火災警報器取替工事（更新） 			<ul style="list-style-type: none"> ・柏野住宅屋根・外壁改修工事設計業務（けやき、くす、きり棟） ・柏野住宅屋根・外壁改修工事（つばき、まつ、ひのき棟） ・稗田団地、杉山団地、坂上住宅解体工事 ・稗田団地跡地原形復旧工事 ・火災警報器取替工事（更新） ・島原市営住宅長寿命化計画更新業務 		<ul style="list-style-type: none"> ・柏野住宅屋根・外壁改修工事設計業務（もみじ、つつじ、やなぎ棟） ・柏野住宅屋根・外壁改修工事（けやき、くす、きり棟） ・稗田団地解体工事 ・稗田団地、杉山団地跡地原形復旧工事 ・火災警報器取替工事（更新）

事業名	【継続】 老朽危険空き家除却支援事業				
当初予算額	財源内訳				(単位：千円)
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
750万0	375万0				375万0
事業期間	平成28年度～			総事業費	

【事業目的】

空家等対策の推進に関する特別措置法（空き家に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための基本的な指針）が示されたことにより、老朽化し危険な空き家住宅の除却を行う方に、その除却費の一部（最大50万円）の補助を行うものです。

【事業概要】

補助対象 不良住宅の除却等に要する費用
(補助率：補助対象工事費の40%、限度額50万円)

事業効果 老朽危険空き家を除却することで、防災性や防犯性を向上させ、良好な景観を形成します。



着手前



解体後

科目	8款	6項	4目	目名称	空き家等対策事業費	都市整備課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	老朽化し危険な空き家の除却に要する費用に補助 (59件)			老朽化し危険な空き家の除却に要する費用に補助 (15件)		引き続き実施予定

事業名	【継続】 浄化槽設置整備事業				
当初予算額	財源内訳 (単位：千円)				
	国費	県費	地方債	その他	一般財源
7,404万0	2,468万0	2,468万0			2,468万0
事業期間					総事業費

【事業目的】

本事業により、公共用水域や、河川の水質汚濁防止に寄与し、環境保全と生活水準の向上に資するもの。平成5年度から実施し、国・県・市が1/3 (※)の負担割合で補助を行い、令和元年度までに5,891基設置されています。

【事業概要】

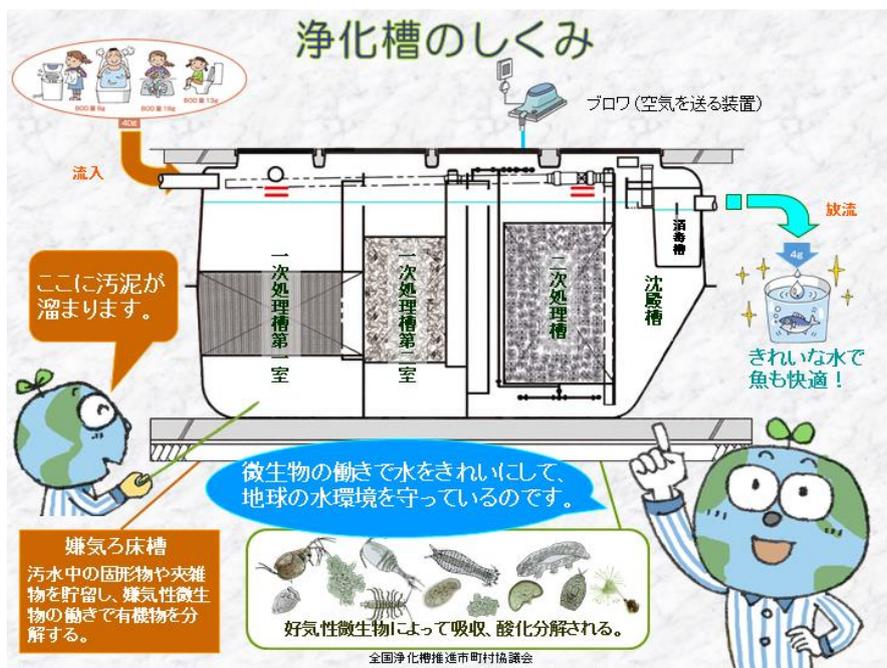
汚水処理の未普及解消につながる浄化槽を設置しようとする者に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

《事業主体》 島原市
《事業期間》 旧島原市 平成5年度～

補助金額

人槽区分	補助限度額 (円)
5	332,000
6～7	414,000
8～50	548,000

※浄化槽を設置する場合、単独浄化槽の撤去を要する工事については、9万円又は撤去費用のいずれか少ない金額を加算して補助金を支給します。



科目	8款	7項	1目	目名称	下水道費	道路課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業概要と同じ (6,091基を設置)			上記事業概要と同じ (190基を設置)		引き続き実施予定